

本市では、教育文化会館の市民館機能を労働会館の建物の一部に移転し、（仮称）川崎市民館・労働会館（令和6年度供用開始予定）として再整備するプロジェクトを進めています。

新しい施設が、誰もが安全・安心して気軽に利用できる施設となるよう、皆様と一緒に事業・サービスや施設の利用ルールなどを考える全4回のワークショップを開催しています。

11月6日（土）10時～12時に15名の参加者で、第4回ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、4班に分かれ「市民参加」をテーマに、事前に頂いたご意見も紹介しながら、意見交換を行いました。

令和3年7月から全4回にわたり開催したワークショップも今回が最終回となりました。全4回を通じて小・中学生からご年配の方、外国人の方など、様々な方々にご参加いただき、たくさんのアイデアやご意見をいただきました。

今後も新施設が「みんなが気軽に利用しやすい活動と交流の拠点」となるよう検討を進めます。



ワークショップの様子

## 第4回テーマ「どんな風に参加する？ 市民が参加しやすい仕組みを考えよう！」

### 市民参加を考えるポイント

「市民参加」の中には、様々な参加形態があります。市民参加の例をご紹介しますながら、参加方法について検討を行いました。

#### ◆ 利用者として参加

新しい交流と出会いの場となるように、たくさんの方が施設を訪れ、利用してもらうことが重要です。一番気軽な参加形態であり、市民参加の第一歩です。

#### ◆ 来場者として参加

施設で行われる事業やイベントなどに、来場者として参加します。

#### ◆ 事業・イベントの主催側として参加

イベントの講師やボランティアとして参加したり、施設で行う事業や講座などを企画・実施するなど、主催側の立場として参加します。

#### ◆ 評価への参加

施設が適切に運営されているかなどを市民目線で評価します。

#### ◆ 施設運営への参加

清掃ボランティアや、改善点の提案など、施設の管理運営に携わります。

### グループワーク

#### 市民の皆様が積極的に関われる施設へ

市民参加の色々な事例を紹介した後に、「どのように市民参加をしたいか」「どんな仕組みがあったら参加しやすいか」について意見交換を行いました。

意見交換では、参加者ご自身の視点からの意見、また、他の方の立場を想定した視点からも多くの意見が出されました。

これまで施設に関わりがなかった人が参加するきっかけとなる広報活動へのアイデアや、利用者同士で話しあい、ルールを考えていく「利用者懇談会」など、施設運営や評価への参加に関するご意見も多く出されました。



各班集合写真

# ワークショップで出されたご意見を紹介します

新しい施設へどんな風に参加したいか、参加するためにはどのような仕組みがあれば参加しやすいかについて意見交換を行いました。

## 利用者として参加

### 【どんな風に参加したい？】

- ◆ 色々な人（地域の方、海外の人など）と交流したい。
- ◆ 会議室を利用したり、勉強や読書をしたりなど、自分の目的や関心に合わせて利用したい。
- ◆ 気軽にトイレや休憩などで利用したい。

### 【どういう仕組みがあれば参加しやすい？】

- ◆ 施設のことを知ってもらうことが大切だと思う。
- ◆ 飲食スペースやフリーWi-Fiなど利用者が利用しやすい諸室や備品を整備してほしい。
- ◆ 施設の周辺を明るくすることで施設に入りやすくなる。

## 来場者として参加

### 【どんな風に参加したい？】

- ◆ ホールでの映画会に参加したい。
- ◆ 音楽系のイベント（ピアノ発表会など）に参加したい。
- ◆ 英語教室やフェスタなどに参加したい。

### 【どういう仕組みがあれば参加しやすい？】

- ◆ 早めにイベント等の告知があると参加しやすい。
- ◆ 紙媒体やSNSなどで多世代に向けた広報を行う。
- ◆ サークルにイベント参加を呼び掛ける。

## 事業・イベントの主催側として参加

### 【どんな風に参加したい？】

- ◆ 料理教室を企画したい。
- ◆ 色々な学校の合同文化祭を開催したい。
- ◆ ピアノ教室など、発表会を主催したい人は多いと思う。
- ◆ 市民が企画した事業を実施するのも面白いと思う。
- ◆ 1つの経験として学校全体で企画に取り組みたい。
- ◆ 楽しく面白いイベントを企画したい。

### 【どういう仕組みがあれば参加しやすい？】

- ◆ 学校全体で参加する仕組みがあると参加しやすい。
- ◆ 企画は市で実施し、運営に市民が参加する形式だと参加しやすい。
- ◆ 事業企画書のテンプレートがあると参加しやすくなる。
- ◆ 海外の方とのコミュニケーションを補助する機器（ポケットトークなど）を貸し出す。

## 評価への参加

### 【どんな風に参加したい？】

- ◆ 利用者が施設の評価を行うことも重要だと思う。
- ◆ 広い視野を持って市民にとって必要なものかを判断していきたい。
- ◆ 利用者数や利用者満足度などで評価したい。

### 【どういう仕組みがあれば参加しやすい？】

- ◆ いつでも意見が言える目安箱を設置するとよい。
- ◆ 選択制のアンケートだと評価しやすいと思う。
- ◆ アンケートや調査の結果が分かる仕組み（HPでの報告など）があるとやりがいがある。

## 施設運営への参加

### 【どんな風に参加したい？】

- ◆ 誰でも参加できる利用者懇談会を立ち上げる。
- ◆ 利用者が施設の運営にも参加できるとよい。
- ◆ ボランティアとして参加したい。
- ◆ 市民参加を通じて様々な年代の人と交流したい。

### 【どういう仕組みがあれば参加しやすい？】

- ◆ 登録制のボランティア制度を設ける。
- ◆ ワークショップなどが運営参加のきっかけになるとよい。
- ◆ 協力に対する対価（施設利用券やポイントなど）があると活発な参加が促進できると思う。

この他にも多くの意見をいただきました！いただいた意見はすべて取りまとめ、今後の検討に活かします。

## ひとことアンケート ワークショップ終了後にいただいたご意見をご紹介します

学生も気楽に立ち寄って使うことのできる労働会館になれば良いと思いました。特にフリースペースは友達と集まって勉強会などをするのは丁度良いと思います。

ワークショップに参加することで地域のことを考えることになった。いろいろな世代の方たちと話しをできたことが良かった。

世代を越えてお話が出来た事がすごく勉強になりました。若い方のパワーに拍手です。みなさんに愛される施設になるよう期待しております。

1つの施設の未来を考えることを通じて地域の様々な年代の方と意見の交流ができ、非常に貴重な経験となりました。この施設がよりよいものになることを願っています。

全4回のワークショップにご参加ありがとうございました。  
よりよい施設となるよう今後も検討していきます。

発行・お問合せ

川崎市経済労働局労働雇用部（TEL：044-200-2271）  
川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課（TEL：044-200-1806）

